

私立大学図書館協会 2016年度西地区部会総会 議事録

開催日時 2016（平成28）年6月17日(金) 10時00分～16時30分

開催場所 福山大学 1号館1階（01101 大講義室）

<敬称略>

事務連絡

開会に先立ち、当番校 福山大学（桑田 成年）から会場の案内等の説明があった。

開会のことば	当番校	福山大学附属図書館	事務長	桑田 成年
開会の挨拶	当番校	福山大学附属図書館	館 長	青木 美保
歓迎の挨拶	当番校	福山大学	学 長	松田 文子
挨拶	部会長校	福岡大学図書館	館 長	有岡 律子
挨拶	会長校	東洋大学附属図書館	館 長	齋藤 洋

配付資料確認

当番校福山大学（桑田 成年）から配付資料の確認とスケジュールの説明があった。

議長選出

議長として、当番校福山大学附属図書館 館長 青木 美保を選出した。

役員校紹介

部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から次の通り、紹介があった。

<2016年度役員校>

会長校	東洋大学
東海地区理事校	名古屋学院大学
京都地区理事校	大谷大学
阪神地区理事校	甲南女子大学
中国・四国地区理事校	就実大学・就実短期大学
九州地区理事校	沖縄国際大学
監事校	立命館大学
部会長校	福岡大学

部会成立宣言

議長（青木 美保）から加盟校 262 校中、出席校 85 校、欠席校 174 校、内委任状提出校 173 校で、出席校と委任状提出校の合計が 258 校となり、本協会会則第 29 条 4 項に則り、部会総会の成立を宣言した。

報告事項

1. 2015年度西地区部会会務報告

部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から「総会資料」3～6 頁により報告があ

った。

2. 2015年度各地区協議会会務報告及び各地区研究会報告
部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から「総会資料」7～24頁により報告があった。
3. 2015年度私立大学図書館協会会務報告
会長校 東洋大学附属図書館（千葉 信一）から「総会資料」25頁の報告の後、「総会資料」の最終に掲載している組織図・会則に沿って総会、東西合同役員会、常任幹事会の役割について説明され、夫々の内容については、総会は3月発行の会報で、東西合同役員会と常任幹事会の詳細は協会ホームページを参照して欲しいとの報告があった。続いて「総会資料」26～43頁により報告があり、その中で28頁の第2回東西合同役員会の協議事項7. ITアドバイザーの募集についてはホームページ委員が11人から4人へ縮小となり、ITの専門知識を持つ方を募集したが応募はなかった。また8. 研修会・講演会等の開催に伴う補助制度については、20企画程の応募をしたが、西地区から3件の応募があった。予算には余裕があるので追加募集については8月の東西合同役員会で諮り、秋以降に募集していきたいと考えている。
4. 2016年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員
会長校 東洋大学附属図書館（千葉 信一）から「総会資料」44～46頁により報告があった。
5. その他
なし。

協議事項

1. 2015年度西地区部会決算（案）及び監査報告について
2015年度決算（案）について、部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から「総会資料」47～49頁により報告があり、監事校 立命館大学図書館（近藤 茂生）から監査報告があった。
以上の報告について、異議なく承認された。
2. 2016年度西地区部会事業計画（案）について
2016年度西地区部会事業計画（案）について、部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から「総会資料」50頁により説明があった。その中で、館長懇談会は、前年度と同様に昨日開催された役員会の意見交換会と合同で開催した。40大学54人の参加があり、どのテーブルも和やかに会話が進み活発に情報交換が行われ、有意義な時間を過ごせたと感じていると報告された。
引き続き、2016年度西地区部会研究会開催概要（案）について、研究会当番校 大阪産業大学総合図書館館長（林田 治男）から「総会資料」50頁により「学修支援を担う大学図書館職員の可能性を探る」をメインテーマとして開催するとの説

明があった。

以上の説明について、異議なく承認された。

3. 2016年度西地区部会予算（案）について

2016年度西地区部会予算（案）について、部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から、「総会資料」51頁に基づき、予算（案）の収入の部では部会交付金が加盟予定校数 259校で計上していること、支出の部では地区協議会交付金について、昨年度1年限りということで1地区10万円増額し、1地区の交付金を180,000円、合計90万円を計上していたところ、2014年度の金額の1地区8万円に戻し、合計40万円として計上していること、地区研究会交付金は退会により加盟数が減ったことにより前年度予算額との差異が44,000円となっていること、予備費については、昨年度地区協議会交付金の増額分50万円はこの予備費から充当したので、2014年度の額に戻して60万円としていることの説明があった。

以上の説明について、異議なく承認された。

承合事項

1. 「入（退）館管理システム、自動貸出返却装置等の機械導入状況及び導入のメリット・デメリット、その他の司書職務の代替の方策」について

川崎医療福祉大学（吉田 晴子）より、別紙資料のとおり提案理由等について報告された。

2. 「ラーニング・コモンズに関する規定について」

園田学園女子大学（梶井 かず美）より、別紙資料のとおり提案理由等について報告された。

議長より、各大学のラーニングコモンズの問題点、利用方法について伺いたいとの要請があり、京都産業大学（井尻 香代子）より報告があった。京都産業大学には3つのラーニングコモンズがある。最初に図書館のラーニングコモンズが作られたが、あまり活用ができないうちに2番目の外部業者に運営を委託しているラーニングコモンズが作られ、こちらでは多くのイベントが実施されている。今年の春に外国語学部が中心に運営しているグローバルコモンズが新設され、言語資料や視聴覚資料を使って利用されている。図書館のラーニングコモンズ利用で成功している例としては、課外活動での利用を進めたことによる利用促進があげられるが、今回、他大学の図書館ならではの運用方法を伺いたいと思いついて参加しているとのことであった。

確認事項

部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から、「総会資料」52頁の以下3項目について説明があり、確認した。

1. 2016・2017年度西地区部会役員校について

(1) 2016 年度

部会長校	福岡大学
東海地区理事校	名古屋学院大学
京都地区理事校	大谷大学
阪神地区理事校	甲南女子大学
中国・四国地区理事校	就実大学・就実短期大学
九州地区理事校	沖縄国際大学
監事校	立命館大学
東海地区研究会幹事校	愛知大学
京都地区研究会幹事校	京都外国語大学
阪神地区研究会幹事校	兵庫医療大学
中国・四国地区研究会幹事校	広島国際学院大学
九州地区研究会幹事校	沖縄大学

(2) 2017 年度

部会長校	大阪工業大学
東海地区理事校	愛知大学
京都地区理事校	天理大学
阪神地区理事校	神戸女子大学
中国・四国地区理事校	広島修道大学
九州地区理事校	九州国際大学
監事校	福岡大学
東海地区研究会幹事校	日本福祉大学
京都地区研究会幹事校	京都学園大学
阪神地区研究会幹事校	宝塚大学
中国・四国地区研究会幹事校	倉敷芸術科学大学
九州地区研究会幹事校	長崎国際大学

2. 2016 年度・2017 年度西地区部会当番校について

2016 年度

西地区部会総会	福山大学	(中国・四国地区)
西地区部会研究会	大阪産業大学	(阪神地区)

2017 年度

西地区部会総会	帝塚山大学	(京都地区)
西地区部会研究会	西南学院大学	(九州地区)

部会長校 福岡大学図書館 (井口 紀子) より「総会資料」54 頁の訂正依頼があった。訂正箇所は 2020 年の西地区部会研究会当番校は名古屋学院大学となっているが正しくは名古屋学芸大学である。また、一覧表で 2021 年度以降の未定の部分

の選出については、各地区協議会での検討を経て推薦をお願いする旨の発言があった。

3. 2016年度西地区部会関連行事日程について

部会長校 福岡大学図書館（井口 紀子）から、「総会資料」53頁に基づき2016年度西地区関連行事日程について説明があり、確認した。

4. その他

2017年度西地区部会総会当番校帝塚山大学図書館 館長（蓮華 一己）から挨拶があり、奈良キャンパスで開催したいと述べられた。

閉会の挨拶 当番校 福山大学附属図書館 館長 青木 美保
閉会のことば 当番校 福山大学附属図書館 事務長 桑田 成年
総会終了 11:30

昼 食 [図書館見学含む]（ ～12:50）
場 所 福山大学 1号館1階（01101 大講義室）
見 学 福山大学附属図書館 本館・分館
業者展示（音楽室）
講 演 13:00～14:15
場 所 福山大学 1号館1階（01101 大講義室）
演 題 「中世瀬戸内の港町「草戸千軒」について」
講 師 佐藤 昭嗣（福山大学 人間文化学部非常勤講師）
見 学 14:30～16:30
鞆の浦見学
散 会 17:00
JR 福山駅まで貸切バスを運行し、帰りの便宜を図った。

以上